



平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年11月10日

上場会社名 IJTテクノロジーホールディングス株式会社

上場取引所 東

コード番号 7315 URL <http://www.ijtt-hd.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 原田 理志

問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員コーポレートリレーション 推進本部長 (氏名) 井上 重久

TEL 03-5715-2681

四半期報告書提出予定日 平成29年11月10日

配当支払開始予定日

平成29年12月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	77,030	16.1	3,859	72.1	4,190	87.0	2,670	88.6
29年3月期第2四半期	66,347	4.1	2,242	68.2	2,240	197.7	1,416	35.1

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 2,789百万円 (%) 29年3月期第2四半期 796百万円 (12.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	55.96	
29年3月期第2四半期	29.42	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	117,832	68,995	53.9
29年3月期	113,691	66,359	53.7

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 63,498百万円 29年3月期 61,024百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		4.00		5.00	9.00
30年3月期		7.00			
30年3月期(予想)				7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	157,000	12.7	7,500	36.3	8,000	36.9	5,000	42.8	104.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	49,154,282 株	29年3月期	49,154,282 株
期末自己株式数	30年3月期2Q	1,423,066 株	29年3月期	1,422,552 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	47,731,469 株	29年3月期2Q	48,138,118 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想の利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ¹(3)「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・決算補足説明資料は平成29年11月10日(金)に当社ウェブサイトに掲載します。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、海外情勢に不透明感が残るものの、企業収益や雇用・所得環境の改善を背景に景気は緩やかな回復基調が続きました。

トラック市場におきましては、国内の需要は底堅く推移するとともに、海外はアジア新興国で需要が回復しました。また、建設機械市場におきましては、国内では排ガス規制の駆け込みによる油圧ショベルの需要が増加し、海外では中国の公共事業の影響にともない需要が大幅に増加するとともに、アジア大洋州でも資源国を中心に需要は好調に推移しました。

このような情勢下、当第2四半期連結累計期間の売上高は77,030百万円と前年同期に比べ10,683百万円(16.1%)の増収、営業利益は3,859百万円と前年同期に比べ1,617百万円(72.1%)の増益、経常利益は4,190百万円と前年同期に比べ1,950百万円(87.0%)の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては2,670百万円と前年同期に比べ1,254百万円(88.6%)の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ4,140百万円増加し、117,832百万円となりました。これは主に、現金及び預金が3,893百万円増加したこと等によるものであります。

(負債)

負債は、前連結会計年度末に比べ1,504百万円増加し、48,836百万円となりました。これは主に仕入債務が3,675百万円増加した一方で、借入金が2,025百万円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ2,636百万円増加し、68,995百万円となりました。これは主に利益剰余金が2,540百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年11月6日に公表しました連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,005	13,898
受取手形及び売掛金	22,436	23,032
たな卸資産	7,673	8,100
その他	3,554	3,456
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	43,668	48,486
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	15,885	15,458
機械装置及び運搬具(純額)	25,790	25,444
土地	15,714	15,528
建設仮勘定	2,041	2,426
その他(純額)	1,930	1,801
有形固定資産合計	61,362	60,659
無形固定資産	744	709
投資その他の資産		
その他	8,468	8,528
貸倒引当金	△552	△552
投資その他の資産合計	7,916	7,975
固定資産合計	70,022	69,345
資産合計	113,691	117,832
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,885	15,557
電子記録債務	5,812	7,816
短期借入金	4,115	3,519
未払法人税等	1,093	901
賞与引当金	1,961	1,933
その他	7,528	7,634
流動負債合計	34,397	37,363
固定負債		
長期借入金	5,709	4,280
再評価に係る繰延税金負債	869	821
環境対策引当金	119	81
退職給付に係る負債	3,938	3,946
その他	2,297	2,342
固定負債合計	12,934	11,473
負債合計	47,332	48,836

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,500	5,500
資本剰余金	22,538	22,538
利益剰余金	32,741	35,281
自己株式	△430	△430
株主資本合計	60,350	62,890
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	212	268
土地再評価差額金	1,685	1,576
為替換算調整勘定	△872	△941
退職給付に係る調整累計額	△350	△294
その他の包括利益累計額合計	674	608
非支配株主持分	5,334	5,497
純資産合計	66,359	68,995
負債純資産合計	113,691	117,832

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	66,347	77,030
売上原価	59,884	68,661
売上総利益	6,462	8,369
販売費及び一般管理費		
運搬費	837	1,001
給料及び手当	1,421	1,416
賞与引当金繰入額	264	263
退職給付費用	63	65
その他	1,632	1,762
販売費及び一般管理費合計	4,219	4,509
営業利益	2,242	3,859
営業外収益		
受取利息	16	17
受取配当金	63	44
スクラップ売却益	73	128
持分法による投資利益	134	185
為替差益	—	18
その他	80	51
営業外収益合計	368	446
営業外費用		
支払利息	84	56
為替差損	161	—
シンジケートローン手数料	31	18
その他	91	40
営業外費用合計	370	115
経常利益	2,240	4,190
特別利益		
固定資産売却益	0	1
特別利益合計	0	1
特別損失		
固定資産除売却損	146	89
減損損失	—	262
その他	9	—
特別損失合計	156	351
税金等調整前四半期純利益	2,084	3,839
法人税等	528	960
四半期純利益	1,556	2,879
非支配株主に帰属する四半期純利益	139	208
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,416	2,670

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	1,556	2,879
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△24	54
土地再評価差額金	—	△108
為替換算調整勘定	△1,659	△6
退職給付に係る調整額	42	55
持分法適用会社に対する持分相当額	△711	△84
その他の包括利益合計	△2,353	△89
四半期包括利益	△796	2,789
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△448	2,604
非支配株主に係る四半期包括利益	△348	185

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法を採っております。